

## 個人企業に関する経済調査「7 - 9月期」と「10 - 12月期」の比較例

### 1. 試験調査 A

#### (1) 調査票回収状況(初送分)

- ・ 前回(93.1%)に比べ、回収率は上がった(98.1%)。
- ・ 今回、未提出調査票のある調査区の多くは前回も未提出調査票があった調査区である。

#### (2) 拒否率(代替状況)

- ・ 前回(48.6%)に比べ悪化している(60.1%)。本体調査に関しても今回(24.4%)は前回(20.8%)に比べて多少悪化している。

#### (3) 未記入状況

- ・ 全体的に前回と変化なく、ほとんど改善されていない。
- ・ 地域的に見ると北海道を除く東日本の記入状況には改善が見られたが、西日本の記入状況が悪化している。

#### (4) 検査項目における矛盾の割合

- ・ 前回に比べあまり改善されていない。

### 2. 試験調査 B

#### (1) 調査票回収状況(初送分)

- ・ 前回、回収率が低い県については今回も改善がみられない。特に北海道の回収率が落ちている。

#### (2) 拒否率(代替状況)

- ・ 全社とも前回より悪化している。特に、広島県においては前回今回とも突出して拒否率が高い。

#### (3) 未記入状況

- ・ 広島県を除き、前回よりも改善されている。

#### (4) 検査項目における矛盾の割合

- ・ 広島県・京都府を除き改善されている。